

## 青少年教育指導者等の養成及び資質向上事業

### 「安全で充実した沢活動実施のための指導者講習会」

#### 1. 趣 旨

沢活動を実施する団体の指導者を対象として講習会を実施することで、安全に、そしてねらいが達成できる沢活動の実施を目指す。

#### 2. 事業の概要

(1) 参加対象及び人数 沢活動を実施する団体の指導者 各回20名程度

(2) 期日および参加状況 原則として各団体3名までの参加としている

	期日	午前（上流コース）		午後（下流コース）		合計
		男性	女性	男性	女性	
第 1 回	5 月 1 9 日	4	3	4	2	1 3
第 2 回	5 月 2 5 日	7	3	8	6	2 4
第 3 回	6 月 1 日	1 0	4	2	1	1 7
第 4 回	6 月 2 日	1 4	1 3	9	9	4 5
第 5 回	6 月 9 日	1 0	1 0	3	4	2 7
第 6 回	6 月 1 5 日	1 1	2	0	3	1 6
第 7 回	6 月 3 0 日	1 4	8	1 0	4	3 6
第 8 回	7 月 7 日	9	8	0	0	1 7
第 9 回	7 月 2 4 日	1 5	1 1	1 1	9	4 6
第 1 0 回	8 月 1 0 日	2 0	7	5	8	4 0
	合計	1 1 4	6 9	5 2	4 6	2 8 1

#### 3. 企画運営のポイント

- (1) 安全で充実した沢活動実施のために、沢活動における安全や危険箇所、技術について、実際のコースをたどりながら説明し、また、自然の家で推進している体験学習法や沢での様々な活動について情報提供する。
- (2) 午前に上流コース、午後に下流コースとすることで、当所の沢活動の全コースを網羅したプログラム展開になっている。
- (3) 指導者自身が参加者の立場になって楽しむことで、沢活動の楽しさを実感して参加者に伝えられるようにする。

#### 4. 日程

	午前の部：上流コース	午後の部：下流コース
・ 集合・受付開始・着替え	8：40～	13：30～
・ 沢活動（講習及び実地踏査）	9：00～12：30	14：00～16：30
・ アンケート記入・資料配布 ・ 終了	12：30	16：30

## 5. 主な活動内容



当日の動線を確認



物品の使い方等の説明



道路の安全な渡り方



実際のコースで説明



指導者自身も楽しむ

## 6. 成果と課題

### (1) 参加者アンケート結果

満足：89.9% やや満足：10.1% やや不満：0% 不満：0%

### (2) 参加者の声

- ・ポイントをおさえて説明していただいたので分かりやすかった。
- ・分かりやすく説明していただき、指導するうえでとても参考になりました。
- ・子どもを引率する際を想定し分かりやすかった。
- ・何度か沢の引率をしていますが、改めて知ったことも多くありました。
- ・今年の沢の状況も分かったので、安心して活動を行えそうです。
- ・「子どもだったら」の説明もあり、ありがたかったです。

### (3) 成果

- ・講習の中で動線や流れの確認を行うため、利用当日の説明を最小限にできた。
- ・参加団体の指導者が沢の知識を身に付けることで、活動をスムーズに行うことができる。
- ・今年度は全職員で研修を行い、指導できる職員を増やしたことで、申し込み人数が多い日は、指導者を増やしたり2班編成にしたりして対応できた。

### (4) 課題

- ・子ども会やスポーツ少年団など、学校以外の利用団体にも講習会の参加を促していきたい。しかし、現在の実施回数でも参加者が多くて断らざるを得ない日もあったので、回数を増やす必要があり、担当の負担が増大することが懸念される。
- ・下流部の参加者が少なく、上流部の参加者が多い。また、参加者が集中する日があるため、上流部の参加人数を増やしたり、上流部だけの日を設定したりするなど工夫が必要である。
- ・天候不良で沢活動ができない日のために、ビデオ資料などの作成を行う必要がある。

担当：企画指導専門職 八鍬 圭一